

# 進路だより



～一緒に夢を見 一緒に夢を語り 一緒に夢を追う～

〈西高桜咲かせ隊〉 進路指導部



## いよいよ締めくくりに！次の年次に向けて

3年次生が卒業して、2週間が経ちました。卒業生は、各西での努力・経験・思い出を胸に、それぞれの新しいステージへ巣立っていきました。1, 2年次生は学習・進路・部活動・行事にと頑張ってきた先輩たちを受け継ぎ、新しい年次でも、「文武両道・チーム各西」で進路実現・飛躍の1年にしてください。3月10日時点での大学受験結果ですが、前期日程までの国公立大学合格

者は60名(含過年度生2名)【岐阜大19名, 名古屋大1名, 岐阜県立看護大1名, 名古屋市立大2名, 愛知教育大4名, 愛知県立大2名, 金沢大1名, 信州大1名, 富山大4名, 福井大1名, 室蘭工業大2名, 大阪教育大1名, 山口大1名, 香川大3名, 高知大1名, 長崎大1名, 滋賀県立大2名, 富山県立大4名, 長野県立大1名, 公立諏訪東京理科大1名, 静岡文化芸術大2名, 宮城大1名, 兵庫県立大1名, 山陽小野田市立山口東京理科大1名, 愛媛県立医療技術大1名, 高知工科大1名】でした。第一志望を目指し、6教科8科目を最後まで頑張り抜いた結果だと思います。国公立大学を志望する人は、ぜひ、最後まで粘り強く学習を継続してってください。また、この中には、学校推薦型選抜で合格した人が13名います。国公立大学でもいろいろな入試方法があるので、志望する大学の受験方式・受験科目をこの春休みにしっかり調べて準備を進めておきましょう。私立大学でも、豊田工業大学、立命館大学、関西学院大学、法政大学など難関私大の合格報告もきています。ここでは、卒業生から寄せられた「合格体験記」の一部を一足早く皆さんにお伝えします。ぜひ、これからの進路研究、学習活動の参考にしてください。なお、この他の「合格体験記」は来年度6月下旬発行の「進路の手引き」に掲載します。

「合格体験記」 静岡文化芸術大学 文化政策学部 文化政策学科 竹内杏里

私は学校型推薦を使って志望校に合格することができました。そこで、推薦入試や面接、小論文での入試を考えている人に向けて私が大切だと思ったことを三つ書こうと思います。

一つ目は、評定を上げることです。そもそも、評定が低いと推薦を受けさせてもらうことすらできません。1年の頃から定期テストでしっかり点をとることがとても大事です。

二つ目は、部活動や校外活動に参加することです。私は剣道部に所属し、日々の稽古や地域貢献活動を通してリーダーシップや自主性を養うことができました。また、12年時には市が主催するワークショップにも参加しました。そこで得た経験や人脈は推薦対策をするうえですごく役立ちましたし、面接や自己PR そういったことを語れたのは私の強みになりました。皆さんも校内外を問わず、いろいろな活動に参加してみてください。

三つ目は、新聞や本、インターネットなどで情報を集めることです。特に面接や小論文がある人は早いうちから少しでも読んでおくといいです。私は入試の1ヶ月前くらいから新聞や本を図書館で借りて読み漁りましたがもっと早くからすればよかったと後悔しました。面接や志望理由書では「自分はこう思うからこうしたい、こうなりたい」だけで無く、どんな実態があるのか、根拠や証拠も知っていることも大事です。私はそこに一番苦労しました。また、県外の大学を考えている人は周りとの差をつけるためにもその地域性なども調べるといいと思います。実際、私は面接でされた質問に対し、調べて知ったことを当てはめて答えることができ、読んでおいてよかったなと思いました。

最後に“推薦=楽”とは思わないでください。正直私も最初はそう思っていました。しかし、先生方に指導していただくたびに自分の甘さを痛感し、何も手が付きませんでした。私の周りにもストレスで寝られない、食べられないというような子がいました。特に国公立の推薦は、受かったらラッキー程度です。そして、推薦対策と同時に一般試験の対策もしなければいけません。そこまでの覚悟を持って努力できる人が合格できるものだと思います。何でも、早く取り組んで損はありません。頑張ってください！

私は、3年6月進研模試E判定から共通テストリサーチA判定で合格しました。その時の勉強観について話そうと思います。

私は、通学時間や休み時間の隙間時間を活用しました。共通テストや入試前になると、大体の人は1分1秒を惜しみます。使える時間の量は変わらないので、早いうちから1分1秒を大切に勉強することが大切だと思います。また、私は塾に通っていなかったため、授業を大切にしていました。例えば、数学の参考書の解法を見て納得するだけでは力になりません。実際に解いてみるとできないことが結構あります。だから、授業で先生の問題の解き方や整理の仕方を知ること、なぜその公式を使うのか、なぜその答えになるのかがわかると思います。私は、メンタル面では、「一時の感情で利益を失うバカにだけはなるな」というドラゴン桜の言葉を大切にしていました。成績に伸び悩んで勉強に疲れたり、SNSを見たくなくても、感情より勉強を優先しました。そうして勉強しているうちに、勉強が日常の一部になっていきました。勉強が日常化すると、始めた頃よりずっと楽になります。みなさんも第一志望の大学を目指してがんばってください。

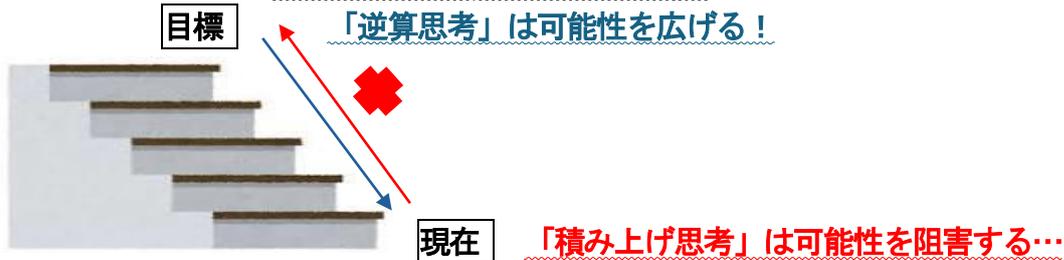
3月17日(火)に行う「スタサポ」では、**基礎基本のヌケ・モレを確認**することができます。受験後は復習をして、**特に英語**に繰り返し取り組んで、**語彙力と文法力を徹底的に強化**しておきましょう。

「英語は受験の生命線」です!! 逃げずに取り組みましょう。

2年次生は、「**全統高2共通テスト模試**」の結果を振り返り、**すぐ次の目標を設定**しましょう。国公立大学に合格するためには、共通テストの点数が不可欠です。共通テストのボーダー得点率は、**岐阜大(地域科学)得点率65%**、**(工学部情報工)得点率67%**です。次の共通テスト模試は「**全統共通テスト模試4/25(土)**」。まずは、**春休み終了時までの達成目標を具体的に設定**し、取り組みましょう。また、「小論文講座」、「課題探究」などの取り組みを踏まえて、引き続き**志望理由を深める**活動を進めましょう。

「**逆算思考のすすめ**」 適切な目標を設定して、そこから逆算して計画を実行する!

その前に、**自分の可能性を制限している思い込み**(リミットング・ピリーフ)をはずせ!



### 適切な目標の立て方

ポイント① 目標は具体的に決める → あいまいな目標は、目標ではない 悪い例: 「とにかくがんばる」

ポイント② 適切な目標とは 「**C-S 一致の法則**」に従う (今の実力で挑戦できる目標)

C=Challeng(挑戦) S=Skill(技能)

ポイント③ 結果の目標を立てたら、経過の目標を立てる(目標の細分化)

結果の目標 → 「〇〇大学合格」

経過の目標 → 月間、週間、一日、目の目標を立てる

達成に必要なことはすべて含む(睡眠、休養など)

※春休みは、**結果の目標**(例えば岐阜大学合格)を達成するための**経過の目標**(例えば4/7までにシス単を1通りやる → 3/28までにまず1周する → 3/28に振り返り、4/7までにもう1周、S1,2は完璧にする)を設定して計画・実行!!